3．退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準
　退職一時金については、運営費交付金により財源措置がなされるため、退職給付に係る引当金は計上しておりません。
　なお、行政サービス実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、会計基準第38に基づき計算された退職一時金に係る退職給付引当金の当期増加額を計上しております。
4．たな卸資産の評価基準及び評価方法
　最終仕入原価法による低価法によっております。
5．行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法
　政府出資等の機会費用の計算に使用した利率
　10年利付国債の平成23年３月末利回りを参考に、1.255％で計算しております。
6．リース取引の処理方法
　リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
　リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
7．消費税等の会計処理
　消費税等の会計処理は、税込方式によっております。

〔注記事項〕

＜貸借対照表関係＞

１．引当外賞与見積額	153,941,960円
２．退職給付引当金の見積額	3,019,772,300円

＜損益計算書関係＞
　受託収入は、地方公共団体からの受託による金額を計上しております。

＜キャッシュ・フロー計算書関係＞
１．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金勘定	927,205,461円
資金の期末残高	927,205,461円

２．重要な非資金取引
　該当ありません。

＜行政サービス実施コスト計算書関係＞
引当外退職給付増加見積額のうち、国又は地方公共団体からの出向職員に係る金額
　1,905,100円

＜固定資産の減損に係る注記事項＞
１．減損を認識した固定資産に関する事項
⑴　減損を認識した固定資産の用途、種類、場所、帳簿価額等の概要
　用　途　：　職員宿舎
　種　類　：　建物
　場　所　：　群馬県高崎市
　帳簿価額：　減損処理前　1,508,862円　減損処理後　１円
⑵　減損の認識に至った経緯
　老朽化による廃止
⑶　減損額のうち損益計算書に計上した金額と計上していない金額の主要な固定資産ごとの内訳
　損益計算書に計上した金額：該当ありません。
　損益計算書に計上していない金額：建物　1,508,861円
⑷　売却が予定されないため、回収可能サービス価額に使用価値相当額を採用している。使用価値相当額には、備忘価格１円を採用しております。
２．減損の兆候が認められた固定資産（減損を認識した場合を除く）に関する事項
　該当ありません。

＜金融商品に関する注記＞
１．金融商品の状況に関する事項
　当法人は、資金運用については短期的な預金に限定し、活動資金は事業収入及び運営費交付金等によりまかなっているため、資金調達はありません。

＜重要な債務負担行為＞
１．債務負担行為

契　約　件　名	契約金額	備考(支払残額)
火災報知器受信盤更新	7,245,000円	
介護浴槽増築工事設計・管理業務	2,205,000円	
診療所自家発電機等設置工事	131,250,000円	
寮舎等空調・給湯設備改修工事	97,650,000円	※１(58,590,000円)
寮舎等空調・給湯設備改修追加工事	31,290,000円	
第二期寮舎等空調・給湯設備改修等工事	428,925,000円	
合　　計	698,565,000円	

※１は前払い39,060,000円あり。

＜重要な後発事象＞
　該当ありません。

１．固定資産の取得、処分、減価償却費(「第87特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第91資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)及び減損損失累計額の明細

（単位：円）

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末残高	摘要
							当期償却額		損益内	損益外		
有形固定資産（償却費損益内）	建物	292,037,398	31,002,164	0	323,039,562	60,136,194	15,603,486	0	0	0	262,903,368	
	構築物	62,960,358	23,319,698	0	86,280,056	24,885,291	8,618,405	0	0	0	61,394,765	